

4位大貴

ノーマルヒル予選で104.5米をマークし、4位で予選を通過した伊東大貴。ノーマルヒル予選を終え、笑顔を見せる伊東大貴（共同）



葛西は大ジャンプ105.5米 日の丸飛行隊全員決勝へ



ノーマルヒル予選を終え、笑顔でジャンプ台を見る葛西紀明（共同）



ジャンプ

個人ノーマルヒル予選が12日（日本時間13日）、ウィスラー五輪公園で開会式に先駆けて行われ、日本からは竹内択（北野建設）、栃本翔平、伊東大貴（ともに雪印）、葛西紀明（土屋ホーム）が出場し、4人とも決勝進出を決めた。伊東が104.5米を飛び4位に入り、葛西は105.5米の大ジャンプで6位。竹内は96米33位、栃本は95米で39位だった。トップは106米を飛んだワールマン（ドイツ）。なおW杯総合得点上位10選手は予選を免除されている。W杯総合得点10位までと予選40位までの計50選手が決勝の1回目に進める。そこで、30位までの選手が2回目に進む。

バンクーバー五輪

気になる結果はケータイでもチェック！
スポーツニュース満載！！

朝日・日刊スポーツ

日刊スポーツ

NIKKAN SPORTS

2010年2月13日 09:42
(平成22年)



グルジア選手がリュージュ練習で事故死

12日（日本時間13日）にウィスラー・スライディングセンタールで行われたリュージュ男子1人乗りの公式練習で、グルジア代表のノダル・クマリダシビリ選手（21）がコース外に飛び出し激突する大事故があり、死亡した。国際オリ

ンピック委員会（IOC）と組織委員会が発表した。リュージュはそこにおおむけになって氷のコースを滑り降りる競技。同会場は最大で高低差が152米あり、時速150km/h以上のスピードが出る世界でも有数の高速コースとされている。同選手は最終カーブからゴールに向かうところでコースから飛び出して鉄柱に激突した。

この日の練習では、男子1人乗りで五輪3連覇を狙うアルミン・ツェグラー（イタリヤ）が壁に衝突して途中棄権するなど苦戦する選手が続出。AP通信によれば、オーストラリアのハナ・キャンベルベックは「（コースのつくりが）ちょっと行き過ぎだと思ふ。私たちは実験用のデータ（人形じゃない）と、危険性を指摘している。」

男子1人乗りの公式練習中にコースに投げ出されるグルジア代表のノダル・クマリダシビリのビデオ映像（AP=共同）